

2012 年度 入 学 試 験 問 題

世 界 史 B

(試験時間 10:30-11:30 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I つぎの文章 (A~C) をよく読んで、下記の設問に答えなさい。(32点)

A 人類は前 3500 年ころ以降オリエント・インダス・殷^(a)などの文明において銅と錫の合金である (1) でつくる道具を発明し、斧や刀剣をはじめ、容器・装身具・留針として用いるようになった。また、前 17 世紀なかば、小アジア中央部に王国を建てたヒッタイト人は、征服した先住民ハッティ人がもっていた製鉄技術を独占し、馬と鉄の武器によって勢力を広げ、豊かな帝国を形成した。しかしながら、前 12 世紀初めに「海の民」^(b)の侵入によってヒッタイトが滅亡したことで、帝国の独占政策から解放された製鉄職人たちが各地へ分散していき、結果的にオリエントや地中海世界へ鉄器を急速に普及させていった。鉄器は武器の用途以外に農具としても利用され、大規模開墾を可能にするなど、以後の人類の生活に大きな変革をもたらした。

時が経ち、イギリスでは 16 世紀に大量の鉄がつくられていたが、燃料が木炭であった。木炭は火力が弱く、膨大な量が必要となり、国内の森林伐採がすすみ、環境破壊がおこっていた。代わりに石炭を使用しても、良質な鉄を生産できないため、石炭を加工したコークスを燃料にする製鉄法が 18 世紀初頭 (2) によって発明された。これにより鉄の生産量は急速に増加し、産業革命の一環として鉄製の機械が普及していった。

B 人々が昼と夜、月の満ち欠け、春夏秋冬、雨期と乾期に定期的なサイクルがあることに気づく中、前 21 世紀ころ、1 年が約 365 日であることをすでに察知していたのが古代エジプト人であった。彼らは毎年おこる規則的なナイル川の水位の増減^(c)とシリウス星の位置関係から、太陽暦を生みだした。

しかしながら、正確な太陽の周期は 1 年 365.2422 日で、1 年 365 日では誤差が生じる、この点を改善するため、後にローマにおいて 4 年に 1 度 366 日の閏年をもうける (3) 暦が導入された。さらにこの方式でも 1000 年に 7.8 日分の誤差が生じるため、16 世紀には再度改良されて、3300 年に約 1 日の誤差となる (4) 暦となり、今日も世界で広くもちいられている。

1 日よりも短い時間は前 1400 年ころには日時計・砂時計・水時計をもちいてあ

らわされていた。ヨーロッパでは12～14世紀に、協会や修道院生活の際、祈りの時間を正確に知る必要があることから、積極的に機械時計を導入した。15～16世紀になると、各地の都市で、市庁舎などにも大時計が設置され、1656年には(5)によって振り子時計が発明され、より精密な時間測定が可能になった。こうして人は「年・日・時・分・秒」で正確に時を知るようになり、産業革命の時代には、労働者の勤務時間が計られ、賃金が支払われる社会構造が成立した。

時間の概念は、音楽の世界へも影響を及ぼした。古典派音楽の時代は、テンポを脈拍や歩く速度を基準に考えていたため、楽譜のテンポ表記は曖昧で再現性に欠け、演奏者によって左右されることが多かった。しかしながら1816年にメトロノームが考案され、難聴になったベートーヴェンが採用して楽譜にテンポを記すようになった。これによりロマン派以降の西洋音楽界はテンポの概念が明確になっていった。

- C 17世紀～19世紀は、欧米人にとって地球上の未知の地域への探検が進んだ。17世紀なかごろにはオランダの航海者(6)によってオーストラリアが知られるようになり、18世紀後半にはイギリスの航海者(7)によってニューギニアやニュージーランド・ハワイについても情報が入るようになった。19世紀にはアフリカの探検が実施され、これらの成果は帝国主義列強の植民地政策に大いに利用された。当時の欧米人は欧米のみを「文明社会」とみなす傾向があり、人種や民族に関する情報や研究には、他者を劣等視する見方がふくまれがちであった。アフリカ以外では、スウェーデンの地理学者ヘディンが1885年以來数回にわたり学術調査を実施した。19世紀末には様々な探検家が南北両極への到達を試み、1909年に北極点、1911年に南極点へそれぞれ到達した。

設問1 空欄(1～7)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。

設問 2 下線部(a)について。下の(あ・い)は古代中国の代表的な三足土器の記述であるが、それらの土器は殷代に金属で作られるようになった。それぞれに該当するものを①～⑤から選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。竜山文化期にあらわれ、棒状の足をもち、肉などをにたりするのに使用された。

い。仰韶文化後期にあらわれ、袋状の足をもち、湯をわかしたり、穀物を蒸したりするのに使用された。

① 染付 ② 甗 ③ 赤絵 ④ 陶甗 ⑤ 鼎

設問 3 下線部(b)について。彼らは前 13～前 12 世紀初めにかけて、東地中海一帯の広い地域を混乱させたことで知られており、ミケーネ文明の突然の衰退とも関係していると考えられている。しかしミケーネ文明滅亡後の約 100 年間は、ギリシャの歴史において史料に乏しく、ほとんど不明である。この時代は何と呼ばれているか。その名称を答えなさい。

設問 4 下線部(c)について。ナイル川氾濫後の土地復元のために発達した実用知識で、幾何学の起源とされる技術がある。この技術は何か。その名称を答えなさい。

設問 5 下線部(d)について。教会や修道院には、各時代の建築・美術様式の特徴があらわれている。以下の各建築様式(あ～え)に対応する建築物を①～④からそれぞれ1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

あ。ルネサンス い。ロマネスク う。ゴシック
え。ビザンツ

① サン=マルコ聖堂 ② ピサ大聖堂
③ サン(聖)-ピエトロ大聖堂 ④ アミアン大聖堂

設問6 下線部(e)について。後期ロマン派の影響を受けた、十二音音楽の創始者でもある、オーストリアの作曲家は誰か。その名前を答えなさい。

設問7 下線部(f)について。1866年にナイル水源探査に出発した後、71年まで消息を絶っていた、宣教師でもあるイギリス人探検家は誰か。その名前を答えなさい。

設問8 下線部(g)について。ヘディンの実施した調査に関する記述として、以下の

- ①～⑤の中から正しいものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。
- ① タリム河の下流を調査し、カラ・ブランとカラ・コシュンという二つの湖を発見した。
 - ② エツィン・ゴル下流域の調査で西夏のカラホト遺跡を発見した。
 - ③ インド西部カッチ湿原で、インダス文明の遺跡、ドーラヴィーラーを発見した。
 - ④ 中央アジアの東トルキスタン・タリム盆地からロブノールを調査し、楼蘭遺跡を発見した。
 - ⑤ 東トルキスタンを調査した結果、ニヤ遺跡を発見した。

設問9 下線部(h)について。南極点へ到達した後、空路で北極探検を試み、世界初の両極到達者となった探検家は誰か。その名前を答えなさい。

II つぎの文章(A～C)は第一次世界大戦に関するものである。文章をよく読み、下記の設問に答えなさい。(34点)

A 第一次世界大戦勃発の背景には、緊迫したバルカン情勢があった。1908年にオスマン帝国で、専制政治の打倒を目指す(1)がおこり、その混乱のなかでオスマン帝国から(2)が独立すると、これに乗じてオーストリアは(3)を併合した。同じく(3)を併合しようとしていたセルビアでは、反オーストリア感情が高まっていった。そして1912年、(4)主義を唱えるロシアの指導のもとで、セルビア・ギリシア・(2)・モンテネグロが反オーストリア同盟としてバルカン同盟を結成した。このように、オーストリアとロシアが勢力拡大を狙って対立していたバルカン半島は、当時「(5)」と呼ばれていた。

戦争への危機が高まるなか、反戦の動きも見られた。トルストイやロマン・ロランらを中心に、人道主義の立場から国際的に平和運動が繰り広げられる一方で、万国平和会議^(a)も開催された。

B 第一次世界大戦の直接的原因となったのが、1914年6月におこった、セルビア人学生によるオーストリア帝位継承者夫妻の暗殺事件であった。同年7月にオーストリアがセルビアに対して宣戦布告し、これを受けてロシアがセルビア支援のため、総動員令を発布した。同年8月には、短期間でのフランス打倒を狙うドイツが、中立国であった(6)に侵入し、これに対してイギリスが参戦を表明する。日本は、1914年8月、(7)同盟を口実に連合国側についてドイツへ宣戦布告した。戦争は世界規模に拡大し、イギリス・フランス・ロシアを主力とする連合国と、ドイツ・オーストリアをはじめとする同盟国とのあいだでの全面戦争となった。

短期決戦を想定していたドイツであったが、北フランスへの侵攻が阻止されると、西部戦線は塹壕戦となり膠着状態となった。一方、東部戦線では、将軍(8)率いるドイツ軍がタンネンベルクの戦いで勝利を収めるものの、ここでも長期戦となった。戦争は総力戦となり、またあらゆる新兵器^(b)も投入されるなかで、戦争の形態が大きく変貌していった。

C 戦争が長期化し消耗戦となると、イギリスの(9)内閣やフランスのクレマンソー内閣のように、各国では諸政党が結束して政府を支持する体制が成立した。^(c)無制限潜水艦作戦を強行したドイツに対して、アメリカ合衆国が1917年4月に参戦すると、その後は連合軍側が圧倒的に優勢となった。しかし、同年11月にロシアで革命がおこると、革命政権は1918年3月、ドイツと単独で講和を結び、戦線から離脱した。その後ドイツは、最後の力を西部戦線に結集するものの、連合軍の反撃によってドイツの敗戦が濃厚になる。

こうしたなか、1918年11月、キール軍港での水平の蜂起を機にドイツ革命がおこり、皇帝(10)が退位して共和政が成立した。臨時政府は連合軍と休戦協定を結び、対戦は終結する。ドイツ革命はさらに進展するが、1919年1月に武装蜂起した左派勢力は、軍部や政財界の保守派と結んだ臨時政府によって弾圧された。^(d)

1919年1月、第一次世界大戦の戦後処理のため、パリ講和会議が開催された。この会議は、前年ウィルソン米大統領が発表した十四か条の平和原則が基礎とされた。^(e)同年6月には敗戦国ドイツと連合軍との間でヴェルサイユ条約が結ばれる。この条約では、ドイツに対して、すべての植民地の放棄や、軍備の制限、(11)の非武装化、巨額な賠償金などが課され、ドイツ国内では不満が募っていった。

設問1 空欄(1~11)に入るもっとも適切な語句を答えなさい。なお、(8~10)には人名が入る。

設問2 下線部(a)について、つぎのうち、この出来事に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 1899年と1907年に開催された。
- ② ロシア皇帝ニコライ2世の提案により開催された。
- ③ オランダのハーグで開催された。
- ④ 毒ガス使用の禁止についての取り決めが交わされた。
- ⑤ 国際司法裁判所の設置が決定された。

設問3 下線部(b)について。つぎのうち、初めて毒ガスが使用された戦いはどれか。

1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① イープルの戦い ② マンジケルトの戦い
③ ヘースティングズの戦い ④ マルヌの戦い
⑤ ソンムの戦い

設問4 下線部(c)について。第一次世界大戦中に成立したこのような体制は何と呼ばれているか。その名称を答えなさい。

設問5 下線部(d)について。この時に虐殺されたポーランド出身の女性革命家は誰か。その名前を答えなさい。

設問6 下線部(e)について。この十四か条の平和原則にイギリス・フランスは対立する態度を示したが、それはなぜか。20字以内(句読点を含む)で記しなさい。

III つぎの文章（A～C）は、第二次世界大戦以降の東アジアの歴史について述べたものである。よく読んで、下記の設問に答えなさい。なお、漢字は正確に書くこと。
(34点)

A 1945年の第二次世界大戦終結以前から（ 1 ）と中国共産党という2党の勢力が対立していた中国は、大戦における戦勝国に名を連ねたものの、戦後も苦難の道を進むこととなった。同年10月には2党の間で（ 2 ）協定が結ばれるなど、内戦を回避する動きもあったが、結局は本格的な内戦状態に陥った。

(a) 当初はアメリカの援助を受けた（ 1 ）が優勢であったが、共産党は農村社会で土地改革を実行し、農民の広範な支持を得た。やがて戦局は一変し、最終的に共産党が勝利して、1949年10月、毛沢東を国家主席とする中華人民共和国が成立した。

毛沢東は工業の発展をおしすすめ、各種産業の集団化・国有化を急いだ。その強引なやり方や共産党の一党独裁に反対する者も現れた。そこで毛は1958年に「（ 3 ）」政策を発動し、さらなる「社会主義化」を推進した。しかしこの政策は、多数の餓死者を出すなど大失敗に終わった。毛は国家主席を辞任し、後任に劉少奇が就任して経済の立て直しをはかることとなった。

B 1950年代から60年代にかけて、中国は内政・外交ともに大きな問題を抱えた。外交面での大きな問題は、ソ連との対立である。1950年には中ソ友好同盟相互援助条約を締結するなど蜜月関係にあった中国とソ連であったが、1956年のフルシチョフによるスターリン批判をきっかけに中ソ間の対立が明らかになり、1969年には（ 4 ）島で大規模な軍事衝突が発生するなど、対立は激化し、中国は外交上孤立していった。また、（ 5 ）の亡命以降、インドとの緊張も高まり、1962年には中印両国の国境をめぐる大規模な戦闘にいたった。

(e) 内政面での最大の問題は、文化大革命である。「（ 3 ）」政策の失敗の後、復権を目指す毛沢東は、当時権力の座にあった劉少奇らを「（ 6 ）派」と呼んで追い落としをはかり、文化大革命をおこした。当時の多くの知識人や政治家が迫害され、毛の理念に則って都市部の多くの青年たちが地方に送られて強制労働を余儀なくされるなど、甚大な被害を残すこととなった。

C 冷戦後における東アジアの発展は、その多くが軍事独裁政権の打倒および主権在民を軸とした民主化と切り離すことのできない関係にある。たとえば、韓国では1993年に(7)を大統領とする文民政権が成立し、さらにその4年後には軍事政権と対立してきた金大中が大統領に選出された。また台湾では、1990年代後半に李登輝がはじめて直接選挙によって指導者に選ばれ、さらに2000年の選挙では野党であった(8)が勝利し、政権交代が起こった。こうした政治変動はいずれも国民の意志によるものであった。

一方、中国の場合、文化大革命後の1978年から(9)によっておしすすめられた改革・開放政策によって、中国経済は沿岸部を中心に飛躍的に発展した。外交面でも大きく変化し、とりわけ東南アジアをはじめとする第三世界諸国との関係を強め、世界の大国への道を歩きはじめた。しかし、民主化なき「上からの」改革に不満を持った学生や労働者が団結し、大規模な民主化運動をおこした。これに対して、1989年6月、政府は武力で鎮圧した。このあとも中国には民主化を求めて活動する人々が存在しているが、政府は彼らの自由な活動を認めないなど、中国の民主化はいまだ困難な状況にある。

設問1 空欄(1~9)にもっとも適切な語句を答えなさい。ただし、(1)(8)には政党名、(5)(7)(9)には人名がそれぞれ入る。

設問2 下線部(a)について。こうした動きの1つで、平和に基づく建国をうたい、1916年1月に開催された会議を何というか。その名称を答えなさい。

設問3 下線部(b)について。このときおこなわれた政策を総称して何というか。その名称を答えなさい。

設問4 下線部(c)について。この条約では、アメリカ合衆国およびある国が主たる仮想敵国として定められていた。その国とはどこか。その国名を答えなさい。

設問5 下線部(d)について、この両国の対立に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。1つ選んでマーク解答用紙にマークしなさい。

- ① ソ連は自国の技術者を一斉に帰国させたため、中国の経済は打撃を受けた。
- ② 中国はソ連の対米接近を厳しく批判した。
- ③ ソ連は中国の政策を「修正主義」として批判した。
- ④ 中国の対ソ政策については、当時、党内で路線の不一致があった。
- ⑤ ゴルバチョフの訪中によってこの対立は終結した。

設問6 下線部(c)について、中印両国の国境については、1914年にチベット全権とイギリス全権との間で一度は合意に達していた。ところが、チベットに対する宗主権を主張している中国政府は、現在に至るまでこれを承認していない。その国境ラインを何というか。その名称を答えなさい。

設問7 下線部(f)について、この当時、毛沢東の威光を借りて大きな権力を握り、文化大革命をおしすすめたグループは、何と呼ばれているか。その名称を答えなさい。

設問8 下線部(g)について、このとき武力鎮圧をおこなった、中国共産党が指導する軍隊を何というか。その名称を答えなさい。

設問9 下線部(h)について、このような民主活動家の一人で、2010年にノーベル平和賞を受賞した人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ① 王丹 ② 劉曉波 ③ 方勵之 ④ 魏京生
- ⑤ 胡平